赤い羽根共同募金



運動期間:10月1日~10月31日







この町を良くするため、困っている人たちを支えるために、 赤い羽根共同募金活動にご協力ください。

お預かりした募金は、民間の社会福祉施設や地域活動に活用させていただきます。

街頭募金へのご協力をお待ちしています!

<u>令和7年10月1日(水)</u> 15:00~17:00

田無駅・ひばりヶ丘駅・保谷駅・西武柳沢駅・東伏見駅にて実施

※予告なく中止する場合がございます。

東京都共同募金会西東京地区協力会 (西東京市社会福祉協議会内) 西東京市田無町5-5-12 田無総合福祉センター1階

TEL: 042-497-5180 / FAX: 042-466-3555

申請団体からの ありがとうメッセージ

たなし工房(障がい者施設) 研修・宿泊訓練

この度は、当法人の活動にご賛同をいただき、誠にありがとうございます。頂いた配分金で、今回は山梨県富士河口湖町に一泊二日で、宿泊訓練・研修に行って参りました。富士山を終始眺めながら、湖畔で自主製品に使う木の枝を拾い、『音楽と森の美術館』では自主活動である音楽サークルの良い勉強の機会となりました。天気にも恵まれ、紅葉のライトアップや、温泉、河口湖のクルージングも皆で楽しみ、日々の疲れを癒し、仕事への英気を養い、充実した時間を過ごすことが出来ました。心より感謝申し上げます。





どろんこ作業所(障がい者施設) 備品の購入

この度は、赤い羽根共同募金よりご助成をいただき誠にありがとうございます。このご助成で冷蔵庫と炊飯器を購入することができました。冷蔵庫はこれまでより快適に使用できていますし、炊飯器は使い勝手も良くご飯もとても美味しく炊けています。

ご寄付者様のお陰で、充実した美味しい給食をいただくことができます。重ねて御礼申し上げます。これからも感謝の気持ちを忘れず、2台とも大切に使わせていただきます。

ラシーネ西東京(障がい者施設) 送迎車両

このたびは、送迎及び作業用車両の整備についての配分をいただきありがとうございます。車両が増えたことで、送迎を希望していた方や日中活動の充実の為に有効的に使わせていただきます。当施設は生活介護の事業所ですが、受注作業を多く取り入れている為、今後は今まで以上にたくさんの作業を受けることができるようになりました。職員、利用者共に心から感謝しております。ご寄付をいただき、本当にありがとうございました。



【 赤い羽根共同募金はどのように使われているの? 】

集めた募金の65%は、集めた地域で自分たちの町の福祉推進のために使われます。 残りの約35%は、都内の広域的な課題を解決するための活動に使われます。

スプラップのでは、 また、募金の一部は大規模な災害が起こった際の備えとして「災害等準備金」として積み立てられ、災害ボランティア 活動支援として被災地の応援のために使われます。